

令和6年度 社会福祉トツプセミナー

【開催趣旨】

毎月人口異動調査に基づく長野県の推計人口は、令和6年2月1日現在で199万9,182人となった。総人口が200万人を下回ったのは、1973年以来およそ50年ぶりである。2001年が過去最高の222万208人であったので、四半世紀のうちに1割減少したことになる。

さらに、国立社会保障・人口問題研究所が公表している「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」では、2050年、長野県の人口は約158万人になる推計されており、現在と比較すると8割にまで減少する見込みである。なかには4割以下にまで減少する自治体もある。

このように、今後目に見える人口減少社会が到来するが、いま住む地域において、私たち一人ひとりが心身ともに幸福であんしんして暮らし続けられるため、そもそも「福祉」はどのようにあるべきかを会場に集う皆さんとともに考えていくことを目指す。

後藤さくら撮影



講師 上野千鶴子氏

【プロフィール】

●略歴

1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。1993年東京大学文学部助教授、1995年同人文学社会系研究科教授。2012年立命館大学特別招聘教授。元学術会議会員。

●専門

女性学・ジェンダー研究。高齢者の介護とケアも研究テーマ。

●著書

『当事者主権』（中西正司と共著、岩波新書）、『ケアの社会学』（太田出版）『おひとりさまの老後』『男おひとりさま道』（法研）、『おひとりさまの最期』（朝日新聞出版）、『女の子はどう生きるか、教えて！上野先生』（岩波ジュニア新書）『在宅ひとり死のススメ』（文春新書）『フェミニズムがひらいた道』（NHK出版）『おひとりさまの逆襲』（小島美里と共著、ビジネス社）『史上最悪の介護保険改定?!』（樋口恵子と共編著、岩波ブックレット）『上野千鶴子がかもつと文学を社会学する』（朝日新聞出版）『最期はひとり』（樋口恵子との共著・マガジンハウス）『「おひとりさまの老後」が危ない!』（高口光子との共著・集英社新書）『こんな世の中に誰がした』（光文社）『挑戦するフェミニズム』（江原由美子との共編著、有斐閣）『マイナーノートで』（NHK出版）等。最新刊は『当事者主権増補新版』（岩波書店）。

日時

令和7年 **3月18日** (火)
13時30分～15時30分

会場

松本市浅間温泉文化センター
松本市浅間温泉2丁目6-1

定員

200名 (定員になり次第締め切ります)

参加費

無料

参加対象者

社会福祉協議会、施設経営法人、社会福祉関係団体の役職員、福祉行政職員等

講演

テーマ「**人口減少社会における福祉のあり方**」

講師：上野千鶴子氏

(社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長・上野千鶴子基金代表理事)

お問い合わせ

社会福祉法人長野県社会福祉協議会 総務企画部 担当：中島・岩崎

長野市中御所岡田98-1 長野保健福祉事務所庁舎内

TEL:026-228-4244 FAX:026-228-0130 E-mail:kikaku@nnsyakyu.or.jp

12:45～13:30	受付
13:30～13:40	挨拶・開催趣旨説明
13:40～14:30 (50分)	◆講演 テーマ「人口減少社会における福祉のあり方」 講師：上野 千鶴子氏
14:30～14:40 (10分)	休憩
14:40～15:20 (40分)	◆フロアセッション 「これからの福祉をともに考える」
15:20～15:30 (10分)	◆セミナーのまとめ
15:30	閉会

参加申込方法

- 事業所単位での申し込みとさせていただきます。個人での申し込みはできません。
- 一事業所あたり3名までの申し込みとさせていただきます。
- 令和7年**1月8日(水)**から**2月21日(金)**までにお申し込みください。

- 申込フォームURL
<https://forms.gle/s1HjPFt3wVocL5ZL7>



その他

- フロアセッションのテーマに関することについて、講師にお聞きしたいことを申込フォームよりご記入ください。内容により当日ご発言いただきたい方には追ってご連絡させていただきます。
- 感染症の拡大状況等により、内容を一部変更する可能性があります。
- 自然災害等により参加者の安全を確保できないと判断し、本セミナーを中止または延期する場合は、長野県社会福祉協議会ホームページ (<http://www.nsyakyo.or.jp>) に掲載して通知しますのでご確認ください。また、本セミナーに係る個人情報は、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。

松本市浅間温泉文化センターへのアクセス

- ◆バス 「松本バスターミナル」から、信大横田循環線に乗車し、「浅間温泉入口」下車、「松本市浅間温泉文化センター」まで徒歩約8分
- ◆タクシー 約15分
- ◆自動車 松本インターから約25分

会場の専用駐車場は台数に限りがありますので、**松本市野球場(セキスイハイム松本スタジアム)手前の市営駐車場(会場から約300m)に駐車**してください。

※松本市浅間温泉文化センター向かいの**本郷公民館及び文教ゾーンへの駐車は厳禁**です。

